第 5 回石川町農業委員会総会議事録

- 1 招集年月日 令和 6 年 5 月 1 7 日(金) 午後 1 時 3 5 分
- 2 招集場所 石川町役場 3 階 正庁兼議場
- 3 報告
 - (1) 報告第 1 号
農地の時効取得を原因とする所有権移転について
- 4 議案
 - (1) 議案第 1 5 号
農地法第 3 条第 1 項の規定による許可申請について
 - (2) 議案第 1 6 号
農地法第 5 条第 1 項の規定による許可申請に対する意見決定について
 - (3) 議案第 1 7 号
農地中間管理事業の推進に関する法律第 1 9 条第 3 項の規定による農用地利用集積等促進計画(案)に対する意見決定について
 - (4) 議案第 1 8 号
現況確認証明について
 - (5) 議案第 1 9 号
荒廃農地に係る非農地判断について

出席委員

農業委員 9名

1番	黒崎	佳奈	2番	鈴木	義延	3番	永沼	善恵
4番	岩谷	金良	5番	野内	誠	6番	大串	政一
7番	近内	貞夫	8番	泉	利夫	9番	根本	常和

事務局

事務局長

荒木 成輔

農地管理係長

岸浪 正徳

書記

会田 勇輝

事務局長 開会に先立ちまして、議案の修正があります。議案第16号 農地法第5条第1項の規定による許可申請に対する意見決定について、番号2の議案ですが、令和6年5月13日と15日に代理人立合いのもと現地調査を実施しましたが、隣接地との境界杭の確認ができなかったことから、今回の議案から削除します。

なお、再度、現地調査を実施したうえで次回の総会に提案させていただきます。

議長 本日の農業委員の出席は9名です。定足数に達しておりますので、只今より第5回石川町農業委員会総会を開きます。

議事録署名人の選出ですが、議長指名でご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議ないものと認め、7番 近内貞夫委員、1番 黒崎佳奈委員を指名いたします。

(1) 報告第1号

農地の時効取得を原因とする所有権移転について

・議長 議事に入ります。報告第1号 農地の時効取得を原因とする所有権移転についてを議題といたします。

事務局の説明を求めます。

・事務局長 (朗読説明)

農業委員会では法務局より時効取得を原因とする権利の移転又は設定の登記が行わた旨の通知を受けた場合には時効取得の要件を備えているかについて、調査し遅滞なく県知事に報告することとなっております。

詳細については、別紙資料をご覧ください。

時効取得番号1につきましては、令和6年5月13日午前11時30分より事務局で現地調査および権利者等より聞き取りをいたしました。

当該農地は調査した結果、平成13年から20年以上所有の意思をもって平穏かつ公然に占有してきたものであり、取得時効完成の要件を備えているものと判断し、問題ないものと思われまます。

- ・ 議 長 只今報告のありました時効取得を原因とする農地の所有権移転について、何かご質問等ございませんか。
(「質問なし」の声あり)
 - ・ 議 長 質問等ないようですので、報告を終わります。
-

(1) 議案第15号

農地法第3条第1項の規定による許可申請について

- ・ 議 長 次に議案第15号 農地法第3条第1項の規定による許可申請についてを議題といたします。
事務局の説明を求めます。
- ・ 事務局長 (朗読説明)
只今説明しました農地法第3条第1項番号1から番号4につきましては、農地法第3条第2項の不許可要件に該当していないことを報告いたします。
- ・ 議 長 農地法第3条第1項番号1を調査されました泉利夫委員に報告を求めます。
- ・ 泉利夫委員 農地法第3条第1項番号1を調査した結果を報告します。
令和6年5月13日午前9時より、譲受人の〇〇〇〇さんと農地利用最適化推進委員の小豆畑さん、伊藤さんと、私の4名で、〇〇〇〇と〇〇〇〇の2筆、地目 田、3,782㎡を調査しました。
場所は、JR水郡線野木沢駅から白河方面に向かう踏切を渡り、100m先を〇〇〇〇に左折し、1km先の〇〇〇〇入口の200m先の所に位置します。
申請理由は、譲渡人は高齢になり耕作できないことから、当該地の近くで耕作している譲受人が買い受けて一体耕作することが出来、今回の申請に至りました。
以上、調査した結果、この案件は問題ありませんので、ご審議のほどよろしくお願いいたします。
- ・ 議 長 審議に入る前に、議案15号 農地法第3条第1項番号1について、1

番黒崎委員は、申請者の代理人と同じ事務所ですので、農業委員会等に関する法律第31条議事参与の制限により、退席を求めます。

〈黒崎委員退席〉

・議 長 只今報告のありました農地法第3条第1項番号1の件について何かご質問等ございませんか。

(「質問なし」の声あり)

・議 長 質問等がないようですので、本案を採決します。

本案を承認することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

・議 長 異議のないものと認め、議案第15号農地法第3条第1項番号1について承認するものと決定いたします。

黒崎委員の入室を認めます。

・議 長 続きまして、農地法第3条第1項番号2を調査されました岩谷金良委員に報告を求めます。

・岩谷金良委員 農地法第3条第1項番号2の所有権移転について、調査した結果を報告いたします

令和6年5月13日午前11時30分より、譲受人の〇〇〇〇氏、農地利用最適化推進委員の小針淳一氏、添田文彦氏、それに私の計4人で現地調査をいたしました。

場所は、いわき石川線をいわき方面へ進み、〇〇〇〇から約500m行った右側、〇〇〇〇、地目、田、地積1,348㎡と、〇〇〇〇地目、田、1,355㎡と〇〇〇〇、地目、田、382㎡と、〇〇〇〇、地目、田315㎡と、〇〇〇〇、地目、田、678㎡と、〇〇〇〇、地目、田、648㎡です。

申請理由としましては、譲渡人は白河市に住んでおり、全ての田は地元の農家が耕作しており、6枚の内3枚の田を耕作している譲受人の水野水野野正利氏に譲りたいとして今回の申請に至りました。

譲受人の〇〇〇〇氏は、長男とともに自作地の水稻を栽培しているほか収穫作業の請負もしており、問題なく耕作できると思います。

以上、調査した結果、この案件は問題ありませんので、皆様のご審議のほどよろしくお願いいたします。

・ 議 長 只今報告のありました農地法第3条第1項番号2の件について、何かご質問等ございませんか。

(「質問なし」の声あり)

・ 議 長 ご質問がないようですので、本案を採決します。

本案を承認することに意義ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

・ 議 長 異議のないものと認め、議案第15号 農地法第3条第1項番号2について承認するものと決定いたします。

・ 議 長 続きまして、農地法第3条第1項番号3を調査されました大串政一委員に報告を求めます。

・ 大串政一委員 農地法第5条第1項番号3の件を調査した結果を報告します。

令和6年5月6日午前9時より、譲渡人〇〇〇〇さん、譲受人〇〇〇〇さん、農地利用最適化推進委員の福田正三さん、渡邊健一さんと私の5名で調査をしました。

申請地は、石川町より母畑方面へ向かい県道古殿須賀川線の〇〇〇〇を左折し約100mほど直進し〇〇〇〇を右折し、約50mほど進んだ〇〇〇〇と〇〇〇〇に挟まれた位置にある、〇〇〇〇、地目 田、826㎡になります。

現在申請地は、草木が生えた状態で耕作されていません。

譲渡人は、10年前に夫が亡くなり後継者もいないことから、当農地を譲受人へ売り渡すことにしました。

譲受人は、農業に意欲的であり、当農地を整備し元の姿に戻し耕作をしたいとのことであります。また、農業経験豊富な人材を雇用しており後継者もいることから、耕作していくのに問題はありません。当農地を整備することによって地域の利便性がよくなり、遊休農地の解消にもつながることから、問題が発生することはないと思います。

以上、現地調査の結果、当案件につきましては、問題なものと考えます

ので皆様のご審議のほどよろしく申し上げます。

- ・ 議 長 只今報告のありました農地法第3条第1項番号3の件について何かご質問等ございませんか。

(「質問なし」の声あり)

- ・ 議 長 ご質問等がないようですので、本案を採決します。
本案を承認することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議のないものと認め、議案第15号 農地法第3条第1項番号3について承認するものと決定いたします。

- ・ 議 長 続きまして、農地法第3条第1項番号4を調査されました野内誠委員に報告を求めます。

- ・ 野内誠委員 農地法第3条第1項番号4について報告いたします。

5月13日午前9時30分から、譲受人〇〇〇〇さん農業委員根本常和さん、農地利用最適化推進委員佐川正治さん、近藤強さんと私の5人で行いました。

場所は、県道白河石川線を白河方面に向かい、〇〇〇〇の100m先を左折し約500m先を左折し、200mほど進んだ〇〇〇〇55番の9002㎡です。

譲渡人の〇〇〇〇さんは、平成28年に当該地を相続しましたが、以前より〇〇〇〇で暮らしており耕作できないので、圃場の近隣にある〇〇〇〇に耕作を依頼しておりました。

更に、〇〇〇〇のほうに自宅を建築し、今後実家に戻って耕作することはないとのことで〇〇〇〇に譲渡の話をしたところ、規模拡大を目指していた〇〇〇〇の経営方針と一致しました。

〇〇〇〇は地区の農家から、26haほどの農地を借り受け水田耕作を中心に手広く経営しております。

以上、この案件は問題ありませんので皆様方のご審議のほどよろしくお願いたします。

- ・ 議 長 只今報告のありました農地法第3条第1項番号4の件について何かご質

問等ございませんか。

(「質問なし」の声あり)

・議長 質問等がないようですので、本案を採決します。

本案を承認することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議ないものと認め、議案第15号 農地法第3条第1項番号4について承認するものと決定いたします。

(2) 議案第16号

農地法第5条第1項の規定による許可申請に対する意見決定について

・議長 次に、議案第16号 農地法第5条第1項の規定による許可申請に対する意見決定についてを議題とします。

事務局の説明を求めます。

・事務局長 〈説明朗読〉

只今説明しました申請地の農地区分につきましては、番号1は第3種農地、番号2、番号3、番号4は第2種農地であります。

・議長 農地法第5条第1項番号1を調査されました泉利夫委員に報告を求めます。

・泉利夫委員 農地法第5条第1項番号1を調査した結果を報告いたします。

令和6年5月13日、9時30分より現地調査を行いました。

譲受人の〇〇〇〇さん、譲渡人の〇〇〇〇さん、荒木事務局長、岸浪係長、会田主査、農地利用最適化推進委員の小豆畑さん、伊藤さんと私の8名で、〇〇〇〇、地目、畑、71㎡を調査しました。

場所は、石川町役場から国道118号線を白河方面へ700m先の信号機をいわき市方面へ左折し、300m先の信号機を右折し50m進んだの南側に位置します。

申請理由については、譲受人の住宅敷地に駐車スペースがなく、当該地は既存の宅地に隣接し、駐車場として利用しやすい大変便利な土地です。

当該地は、現在休耕地であり譲渡人からも快く承諾を得ることができた

ため、農地ではありますが、やむなく選定いたしました。

なお、雨水は地下浸透および敷地内に勾配を配し、東側町道の既存側溝へ流します。

また、周辺は農地とは接しておらず集団農地の蚕食、分断、日照被害等の支障を及ぼす恐れはありません。

以上、調査した結果この案件は問題ありませんので、ご審議のほどよろしくお願いいたします。

・議 長 只今、報告のありました農法第5条第1項番番号1の件について何かご質問等ございませんか

(「質問なし」の声あり)

・議 長 質問等が無いようですので、本案を採決します。

本案を承認することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

・議 長 異議のないものと認め、議案第16号 農地法第5条第1項番号1について承認するものと決定いたします。

・議 長 続きまして、農地法第5条第1項番号3を調査されました岩谷金良委員に報告を求めます。

・岩谷金良委員 農地法第5条第1項番号3の件を調査した結果を報告いたします。

令和6年5月13日午前11時より、荒木事務局長、岸浪係長、会田主査、譲受人の義父、〇〇〇〇、行政書士法人〇〇〇〇氏、農地利用最適化推進委員の小針淳一氏、添田文彦氏、それに私の計8人で現地を調査しました。

場所は、いわき石川線を石川町からいわき方面へ〇〇〇〇〇〇〇〇〇地内にある横断歩道の手前を左折し、更に450m進んだ所の左側で、〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇地目、田となっていますが、現在は、普通畑として使用されている土地です。

転用の目的は、一般住宅建築で、建築面積は100.52㎡、駐車場37.5㎡、道路および回転スペース77.28㎡、法面72.24㎡、その他202.45㎡、計490㎡です。

申請者の安野裕史氏は、妻の実家で妻と妻の祖父母、妻の父、子どもたちの4世代8人で生活しています。

申請理由としては、現在住んでいる家は、大変手狭であるため住宅建築を考えましたが、家族からの子育ての協力が得やすく、また、将来は祖父母や父の介護が必要になった場合に対応できるように、親戚である譲渡人の〇〇〇〇氏所有で妻の実家から400mほどのこの土地を選びました。

取水は、鑿井工事を行い井戸水を利用し、雨水は自然浸透および敷地内に勾配を配し、前面道路既存側溝で流します。

汚水は、合併浄化槽を設置し、処理後は前面道路側溝へ排出します。

周りは北側に住宅、西側に山、南と東側は農地となっていますが、影響はないものと思われまます。

以上、調査した結果、この案件は問題ありませんので、皆様のご審議のほどよろしくお願いいたします。

・ 議 長 只今、報告のありました農法第5条第1項番番号3の件について何かご質問等ございませんか。

(「質問なし」の声あり)

・ 議 長 質問等が無いようですので、本案を採決します。

本案を承認することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

・ 議 長 異議のないものと認め、議案第16号 農地法第5条第1項番号3について承認するものと決定いたします。

・ 議 長 続きまして、農地法第5条第1項番号4を調査されました野内誠委員に報告を求めます。

・ 野内誠委員 農地法第5条第1項番号4について報告いたします。

5月13日午前9時から、荒木事務局長、岸浪係長、会田主査、代理人で行政書士の〇〇〇〇さん、農業委員根本常和さん、農地利用最適化推進委員の佐川正治さん、近藤強さんと私の8人で行いました。

場所は、国道118号線を浅川方面に向かい、〇〇〇〇方面に右折し、〇〇〇〇から100mほど先左側の〇〇〇〇の7.91㎡です。

申請人の〇〇〇〇さん夫婦は、現在東京で生活しており、父親が築約30年の住宅に一人暮らしをしています。

この度、小野さんが転勤により福島勤務となることから、妻とともに帰郷することになりました。

父親の年齢を考えると、同居の生活基盤を築くことが懸命であると考えていますが、現在の住宅は2世帯同居の構造ではなく、築年数も古いことから父の居住する建物を取壊し、2世帯住宅を建設することにより、今後の生活環境が充実すると考え、今回の計画に至りました。

当該地は、父親の〇〇〇〇さん所有の宅地、〇〇〇〇に隣接する農地ですが、平成6年9月7日にその大部分を町道用地として協力することになり、過小な面積になりました。

宅地に隣接する僅かな農地であったことから、耕作目的の土地として利用することがなく、宅地の一部として利用していたものです。

今回の住宅建築を行うにあたり、申請地が農地であり、関係法令に基づく手続きがされていないことを知り、申請に至りました。

今後については、関係法令の手続きを遵守いたします、との顛末書も添付されております。

土砂の流出を防止するために、既存コンクリートブロック塀および石積み擁壁を利用します。

建物および敷地内から発生する雨水は、集水枡を介して町道既設側溝へ排水します。

取水は、現在利用している既設水道を利用します。

また、申請地は、町道交差点の角地であることから、周辺農地に影響を与えるものではありません。

以上、この案件は問題ありませんので、皆様方のご審議のほどよろしくお願いいたします。

・議 長 只今、報告のありました農法第5条第1項番号4の件について何かご質問等ございませんか。

(「質問なし」の声あり)

- ・ 議 長 質問等が無いようですので、本案を採決します。
本案を承認することにご異議ございませんか。
(「異議なし」の声あり)
 - ・ 議 長 異議のないものと認め、議案第16号 農地法第5条第1項番号4について承認するものと決定いたします。
-

(3) 議案第17号

農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定による農用地利用集積等促進計画(案)に対する意見決定について

- ・ 議 長 次に農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定による農用地利用集積等促進計画(案)に対する意見決定についてを議題といたします。
事務局の説明を求めます。
 - ・ 事務局長 (朗読説明)
只今、説明しました計画につきましては、効率的利用要件、農作業常時従事要件など農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第5項の各要件を満たしているものと考えます。
 - ・ 議 長 只今、説明のあった農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定による農用地利用集積等促進計画(案)に対する意見決定について何かご意見等ございませんか。
(「意見なし」の声あり)
 - ・ 議 長 ご意見等がないようですので、本案を採決します。
本案を承認することにご異議ございませか。
(「異議なし」の声あり)
 - ・ 議 長 異議のないものと認め、議案第17号農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定による農用地利用集積等促進計画(案)に対する意見決定については承認するものと決定いたします。
-

(4) 議案第18号

現況確認証明について

- ・ 議 長 次、議案第18号現況確認証明についてを議題とします。
事務局の説明を求めます。
- ・ 事務局長 〈朗読説明〉
- ・ 議 長 現況確認証明申請番号1について調査されました泉利夫委員に報告を求めます。
- ・ 泉利夫委員 令和6年5月13日、午後10時30分より荒木事務局長、岸浪係長、会田主査、農地利用最適化推進委員の小豆畑さん、伊藤さんと私の6名で〇〇〇〇、地目 畑、494㎡を調査しました。
場所は、石川町役場から国道118号線で須賀川方面に向かい、1.5km先の〇〇〇〇に位置します。
当該土地は40年以上耕作しておらず、雑草や灌木が生い茂り非農地化し現在に至ります。今後も耕作は不可能なことから地目を原野に変更したく今回の申請に至りました。
以上、調査した結果、この案件は問題ありませんので、ご審議のほどよろしくお願いたします。
- ・ 議 長 只今、報告のありました現況確認証明申請番号1について、何かご質問等ございませんか。
(「質問なし」の声あり)
- ・ 議 長 ご質問等がないようですので、本案を採決します。
本案を承認することにご異議ございませんか。
(「異議なし」の声あり)
- ・ 議 長 異議のないものと認め、議案第18号現況確認証明申請番号1について承認するものと決定いたします。
- ・ 議 長 続きまして、現況確認証明申請番号2について調査されました泉利夫委員に報告を求めます。
- ・ 泉利夫委員 令和6年5月13日、午前10時30分より荒木事務局長、岸浪係長、会田主査、農地利用最適化推進委員の小豆畑さん、伊藤さんと私の6名で

〇〇〇〇、地目 畑、960㎡を調査しました。

場所は、石川町役場から国道118号線で須賀川方面に向かい、1.5km先の〇〇〇〇入口左手に位置します。

当該土地は40年以上耕作しておらず、雑草や灌木が生い茂り非農地化し現在に至ります。今後も耕作は不可能なことから地目を原野に変更したく今回の申請に至りました。

以上、調査した結果、この案件は問題ありませんので、ご審議のほどよろしく願いいたします。

- ・ 議長 只今、報告のありました現況確認証明申請番号2について、何かご質問等ございませんか。

（「質問なし」の声あり）

- ・ 議長 質問等がないようですので、本案を採決します。

本案を承認することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

- ・ 議長 異議のないものと認め議案第18号現況確認証明申請番号2について承認するものと決定いたします。

（5）議案第19号

荒廃農地に係る非農地判断について

- ・ 議長 次に、議案第19号荒廃農地に係る非農地判断についてを議題といたします。

事務局の説明を求めます。

- ・ 事務局長 ※朗読説明後、「スライド」を確認

〈朗読説明〉

皆様に昨年の9月から11月末にかけてご協力いただいた農地利用状況調査において、再生不能と言われる「B分類」と判断されたものについて非農地判断をお願いするものです。

農地・非農地の判断は、農林水産省経営局長通知の「農地法の運用について」の第3（3）ウにおいて、農業委員が実施した農地法第30条第1

項に規定する農地利用状況調査の結果、森林の様相を呈するなど生整利用が困難と判断された農地については、農業委員会総会において農地法第2条第1項に基づく「農地」に該当しない旨判断することとされております。

それでは、スライドを流しますので、後方をご覧ください。

・ 議 長 審議に入る前に荒廃農地に係る非農地判断について、一括で審議することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

・ 議 長 それでは、荒廃農地に係る非農地判断の可否の決定について、何かご意見等がある場合は議案書の番号を述べてから発言されますようお願いいたします。

(「意見無し」の声あり)

・ 議 長 意見等が無いようですので本案を採決します。

議案第19号 荒廃農地に係る非農地判断の可否の決定について、番号1から番号62を一括して承認することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議無いものと認め、原案のとおり全て承認するものと決定いたします。

・ 議 長 以上で本日提案されました議案は、すべて終了いたしました。

これで本日の会議を閉じます。

午後2時29分

この議事録は書記が作成したもので、その内容に相違ないことを証するため署名する。

令和6年5月17日

石川町農業委員会

石川町農業委員長 _____

議事録署名人 _____ 7番

_____ 1番